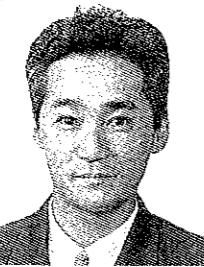


1992

(平成4年)

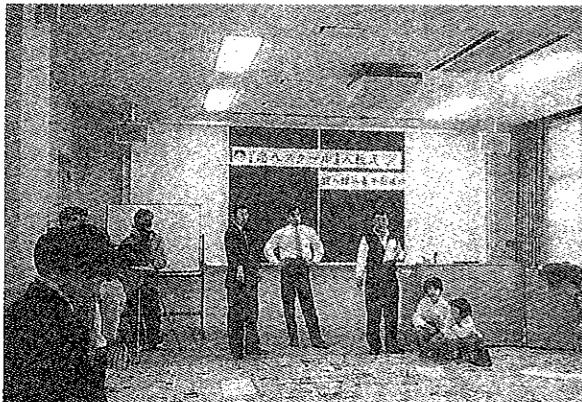
会員数59名

41代理事長

井上 喜樹

創立40周年という大きな節目を過ぎ、新たな出発点として迎えたこの年、「次代へのワンステップ、だから今語ろうJC、創ろう地域の夢、未来」のスローガンのもと、「次代へつなぐ会員の増強と組織の強化」「次代へつなぐ夢ある地域づくり」の2つの基本方針を掲げ、様々な事業を展開した。

創立40周年記念事業で取り上げた二宮忠八翁の顕彰事業として、地域の未来を担う子供達に、忠八翁の生き様を通して彼の進取の気質に触れてもらおうということで年3回(5/2, 8/27, 10/24)の「忠八スクール」と4/29に「歩いてみよう忠八の足跡」という事業を行ない、忠八翁に関する勉強会、世界初のゴム動力飛行機を飛ばした香川県仲南町への視察などその内容は新聞・ニュースでも話題となった。



5月2日 忠八スクール入校式



6月6日・7日 愛媛ブロック会員大会八幡浜大会



4月29日 歩いてみよう忠八の足跡

また、会員増強と組織の強化においては、7/15に「OBの声は親父の心」交流会を実施しOBと一層の交流を深めた。また、3/4の例会アワードでは元日本JC研修室室長 外崎玄氏を講師に迎えての「次代へつなぐ組織強化、意識開発のための講演会及び意見交換会」を行ない、素読法などその

**1993**

(平成5年)

会員数59名

42代理事長

三原 敬幸

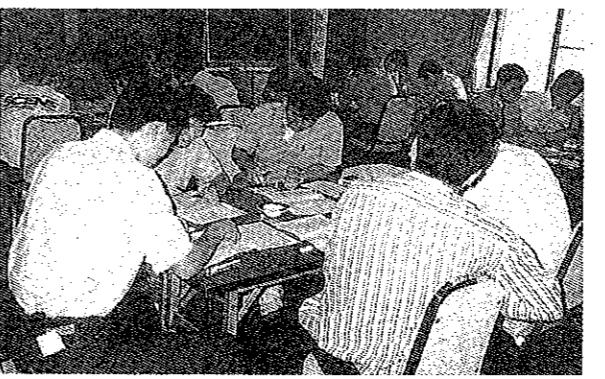
いまこそ「心の時代」青春JC！のスローガンを掲げ、基本方針として、

①現代を彩るキーワード「心の時代」 JCが地域に信頼される組織として、まちづくりへの参画をしていく中で、我々一人ひとりが現状を認識し、自らの取り組みの姿勢を考え、温かい人間としての「心」を持って取り組んでいきたいという思いで、5月に行われた530ウォーク、多数のメンバーの協力のもと、国道清掃を行った。



5月30日 530ウォークキャンペーン

②21世紀にはばたく若々しさ 青春JC！ 青春とは、人生のある期間を言うのではなく、情熱であり、信念・自信・希望・理想を抱き続ける限り青春であると思います。一昨年実施した「夢飛行」は、まさにこの「心」を表現したものであり、失敗を恐れず、常に新しいものに勇気を持って取り組むことがもとめられています、そこで景気が下降し始めたこの年、CD5サイクル研修会やニュール・MIA研修会などJCメンバー自身の、またメンバーの属する会社の内面の強化充実をはかる事業を多く展開しました。



6月20日 スペシャル研修L·MIA

③上昇気流をつくり上げる地域づくり 平成4年4月1日八幡浜を含む一市三町が過疎化地域活性化特別措置法の適用を受けました。この現実を正面から受け止め、前向きな危機感を持ち、青年らしい地域づくりを行っていかなければなりません。そこで八西地域が経済生活圏になっているボーダレス時代の今、青年としての価値観で上昇気流をつくりあげていかなければ成らないという気持ちで、若者コミュニケーションIN八西と銘打ち、地域の若者との交流を深める一步を踏み出した。

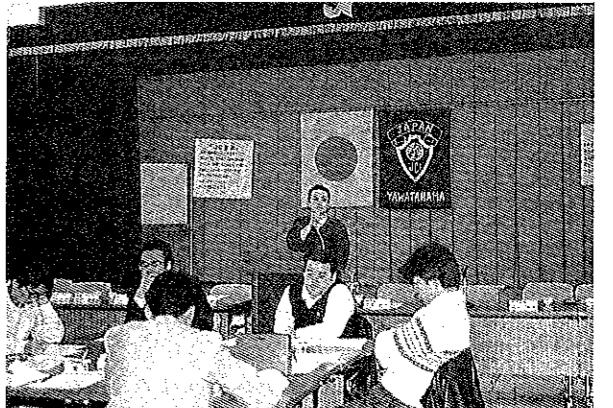
また、昭和49年に「歌声のきこえる心豊かなまちづくり」をめざし設立された八幡浜児童合唱団が20周年を迎えて、「八幡浜の空と山と海と」というオリジナルソングが完成した。



11月17日 若者コミュニケーションIN八西パート3



2月21日 チャレンジCD5サイクル



3月4日 チャレンジ・ザ・MIA